

## 地域防災計画の大幅見直しについて

### 1. 経緯

近年の大規模な地震や風水害等が頻発化しており、行政を主とした「公助」のみでは、災害を防ぎきることは困難となっており、「自分の命は自分で守る」「近隣者同士が協力して助け合う」ような、「自助」「共助」を主体とした、地域の総合的な力「地域の防災力」により災害に備えることが必要となっている。

本市地域防災計画が、前回の改訂から10年が経過し、今後更なる防災地域づくりを推進していくためにも、本年度から2か年をかけて大幅見直しを行う。

### 2. 令和6年度の取組

地域防災の現状と課題を把握することを目的とし、15地区を想定して、各地区2回程度のワークショップを開催する。

#### ■開催内容

##### 〔第1回〕

10年前の防災計画見直し時に「防災のまちづくり市民ワークショップ」で作成した「地域防災カルテ」をベースに、その後の地域の人口や年齢構成の変遷などの現況把握、新たな災害リスクの確認等を行う。

##### 〔第2回〕

対象地区の避難所における、地域との協働による避難所運営の在り方や役割分担等について、協議・検討を行う。

#### ■スケジュール

9月9日(月) 行仁地区第1回地域防災計画改定に向けた住民ワークショップ

9月11日(水) 一箕地区第1回地域防災計画改定に向けた住民ワークショップ

以後、鶴城、謹教、城北、日新、城西、町北・高野、神指、門田、東山、大戸、湊、北会津、河東において随時開催。

### 3. 今後の予定

令和7年3月 第2回防災会議開催

- ・住民ワークショップの取りまとめ報告
- ・地域防災計画改訂スケジュールについて